			1 774 1	及于切于不	11 mm > 1			一八人	23 +	U	Л	<u> н</u>	TFIX	
事務事業	■サービス部	∵ 健福-	-26		障害者福祉運営事業									
No./名 称	口支 援 部	門			(不自自) 图像公司子外									
主管課	障害者福祉	課		関連課	関連課									
分野名	健康福祉													
目標	短小宝 学声	**のた中	≠ 1507 7											
(目標値)	福祉運営事	未の尤夫	で図る											
人口等の	データ区分 22年度			2	21年度	20年度				備	考			
データ	人口	17	77,161人	17	76,669人		176,484人	•各年	∓4月1日					
	世帯数	78	,812世帯	78	,131世帯		77,430世帯	(住居	民基本台	帳)				
	事業の対象者数	6	6,301人	(6,275人			6,231人						
運営資源	決算値(千円)	265	5,736千円	259	9,125千円			262,573千F						
状 況	(国・県)	28,	,445千円	26	,785千円	29,448千円								
	(負担金等)	9,	577千円	9,	873千円		10,441千円							
	(一般財源) 227,714千円			222	2,467千円									
	人員配置数				3.7人			3.7人						
	人 件 費(千円)	- 費(千円) 35,595千円			36,128千円			34,755千円						
	協働の パートナー	障害	者福祉団体	障害	障害者福祉団体			障害者福祉団体						
事務事業	総事業費(千円)	301	,331千円	295	295,235千円			297,328千F						
運営経費	市民1人当									1				
	りの経費(円)	1	,701円	1	1,671円			1,685円						
	対象者1人													
	当りの経費(円)		7,823円		<u>7,049円</u>			47,718円						
ベンチマーク	団体名	横須賀			小田原市	茅ケ	•							
(県内外自治体				0	_	0 (
や民間団体と			0	0	0 ()							
の比較値)														
指標		評価	年度	21年度	22年度		23年度 24年度		最終年度(年度)		度(年度)			
障害者計画の策定		0	目標値	進行管理	基礎調	査	i	計画改定	進行	·管理 進行管理		于管理		
◎目標を達成 ○目標に向かっ	て前進 △横ばい ×後退	9	実績値	進行管理	基礎調	査								

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

1.主木の計画 (マ四川事未り物	(女は衣田/												
①効率性	事業費や人件	(2	②妥当性							ているか。法				
③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。						0公平性		受益機	会が偏っ ⁻	ていない。	か。受益者	負担は公平	፟፞ヱ・公正か。
小事業名		評価	適切=C)、要改	善=△(i	評価の)視点を参	;照)	⇒	方向性				∷改善・見直し
障害者福祉運営事業		①効率性	O ②妥当性	± 0	3有効性	0	④公平性	0	⇒	■A	□В	□C	□D	□E
		や権利擁護 ・障害者計	隻のための支 画等の進行	援など 管理を行	相談支援	優事業 に計[を実施し 画の改定	た。 に必	要な基	礎資料把	提のため			
	172,509千円	①効率性	O ②妥当性	± O	3有効性	0	④公平性	0	⇒	■A	□В	□C	□D	□E
障害者生活支援事業		施設等通用を図った。	听交通費助成	養、特 力	別障害者	手当	等、福祉	手当	等を対	象者に給	i付し、障	害者の生活	の安定及	び福祉の向上
外国籍等障害者福祉給付金事業		①効率性	O ②妥当性	± O	3有効性	0	④公平性	0	⇒	■A	□В	□C	□D	□E
		公的年金絲	合付の要件を	·制度上	満たせな	い在	日外国人	の	章害者に	に給付金を	を支給し、	福祉の向」	上を図った。	>
		①効率性	②妥当性	±	3有効性		④公平性		⇒	ΠA	□В	□C	□D	□E
	事業の概要													
		①効率性	②妥当性	± (3有効性	(4公平性		⇒	□A	□В	□C	□D	□E
							_			_			_	
		①効率性	②妥当性	± [3有効性	(④公平性		⇒	□А	□В	□C	□D	□E
					_		_		•	_	_	_	_	
	①効率性 ③有効性 :名 業	①効率性 事業費や人件者 事業の成果が 場合影響がある 場合影響がある 92,915千円 事業の概要 172,509千円 事業の概要 312千円 事業の概要	③有効性 事業の成果が得られている場合影響があるか。 名 H22決算値 評価 92,915千円 ①効率性 事業の概要 ・障害者自や権利擁護・障害者計失語症等所を図った。 172,509千円 ①効率性 事業の概要 施設等通用を図った。 312千円 ①効率性 事業の概要 ①効率性 事業の概要 ①効率性 事業の概要 ①効率性 事業の概要 ①効率性 ①効率性 事業の概要	① 効率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 事業の成果が得られているか。事業を付 場合影響があるか。 ・	① 効率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 事業の成果が得られているか。事業を休止・廃場合影響があるか。 H22決算値 評価 適切=○、要改 92.915千円 ① 効率性 ○ ②妥当性 ○ ○ ○ ②妥当性 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			 ① 効率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 ② 妥当性 事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。 ※ おおいます は	①効率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 ②妥当性 ③有効性 事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。 ④公平性 名 H22決算値 評価 適切 = ○、要改善 = △(評価の視点を参照) 92.915千円 ①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○ ②をおけるのを持たが表す。 事業の概要 ・障害者自立支援法の執行管理等を行うとともに計画の改定に必失語症等成人中途言語障害者への支援を市民協働団体、に適ける場合を表す。 172.509千円 ①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ④公平性 ○ ③有効性 ④公平性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ④公平性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ④公平性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ④公平性 ○ ⑥ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		① 効率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 ② 妥当性 事業の目的と政的な根拠や公的 事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。 事業 を保止・廃止した 場合影響があるか。 第 本の概要 「	① 効率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 ② 妥当性 事業の目的と政策・施策を 的な根拠や公的関与の妥 事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。	① 勃率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 ② 妥当性 事業の目的と政策・施策体系の目標的な根拠や公的関与の妥当性はある。 ③ 有効性 事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した ④公平性 受益機会が偏っていないか。受益者: 名	① 効率性 事業費や人件費に削減余地はないか。 ② 安当性 事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しかな根拠や公的関与の妥当性はあるか。 事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した ④ 公平性 受益機会が偏っていないか。受益者負担は公司

中事業の評価結果

事業診断(診	果長評価)										
	地域自立支援協議会においての適切な検討課題のあり方、部会で取組むべき課題の設定、メンバー設定など、より効果的で充実した協議会を運営し ていくために検討が必要である。										
	地域自立支援協議会において運営委員会を活性化させ、効果的で充実した協議会とする。鎌倉市障害者福祉計画の改定をおこない、平成22年度推 進状況報告書を取りまとめる。										
未解決の課題	障害者福祉計画の見直しによる改定をおこなう。地域自立支援協議会の効果的な運営、市民活動提案事業の拡充などおこなっていく。										
今後の方針	市民意見や市民ニーズを充分に反映させた障害者福祉計画を策定していく。地域自立支援協議会の効果的な運営により、成果が見えるものとする。										
	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し ⇒ D: 統合縮小 E:廃止・休止	Α	※ 口事業完了	課長名	障害者福祉課長 茶木 和夫						

個別事業の概要							
小事業名		ザイムスコード		22年度予算	22年度決算値		の評価結果
		22	総合相談窓口非常勤嘱託員報酬	6,048	5,040	■適切	□見直し余地あり
			障害者介護給付費等審査会委員報酬	3,474	2,945	■適切	□見直し余地あり
	主		支援費等支援システム運営手数料	2,328	2,461	■適切	□見直し余地あり
	主な		障害者地域活動支援センター運営事業委託	62,152	62,152	■適切	□見直し余地あり
障害者福祉運営	個		障害者相談支援事業運営委託	11,020		■適切	□見直し余地あり
事業	別事		障害者福祉に関するアンケート調査委託	3,833		■適切	□見直し余地あり
	業	1107		0,000	2,070	■ 102 91	口元直の水池のフ
		0.5	 扶養共済掛金助成費	0.700	0.515	' LT	
		25		2,790		■適切	□見直し余地あり
			施設等通所交通費助成費	33,000	33,493	■適切	□見直し余地あり
	÷		特別障害者手当等	35,000	31,621	■適切	□見直し余地あり
	主な		福祉手当	104,000	104,880	■適切	□見直し余地あり
障害者生活支援	個						
事業	別						
	事業						
	*						
		921	 外国籍等障害者福祉給付金支給事業	312	312	■適切	□見直し余地あり
		321		3.2			
	主						
以同签签院中书	な畑						
外国籍等障害者 福祉給付金事業	個別						
田正和竹並子木	事						
	業						
						口適切	□見直し余地あり
	+						
	主な						
	個						
	別						
	事業						
	*						
						口適切	□見直し余地あり
							· · · · · · · · · · · · · · · · ·
	主な						
	な畑						
	個別						
	事						
	業						
 							
						口適切	□見直し余地あり
	+						
	土な						
	主な個						
	別						
	事業						
	業						
L							